

労働市場の概要（令和2年10月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和2年10月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.44倍となり、前月と比べ0.06ポイント上昇した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は5.1%増加し、有効求職者数(季節調整値)は0.7%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(4.0%増)、宿泊業・飲食サービス業(14.9%増)で増加したものの、製造業(42.2%減)、運輸業・郵便業(3.8%減)、卸売・小売業(17.2%減)、医療・福祉業(10.9%減)、サービス業(他に分類されないもの)(16.8%減)で減少したことから、全体では対前年同月比で13.6%減となり、12ヶ月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、対前年同月比で5.1%減となり、4ヶ月連続で減少した。

1 有効求人倍率(季節調整値)

10月の有効求人倍率は1.44倍となり、前月に比べ0.06ポイント上昇。

(1)有効求人(パートを含む)

○ 10月の有効求人は43,334人で、対前年同月比(原数値比較)で21.4%減少し、対前月比(季節調整値比較)では5.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で15ヶ月連続の減少となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 10月の有効求職は30,406人で、対前年同月比(原数値比較)で11.1%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.7%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で4ヶ月連続の増加となった。

(3) 10月の正社員の有効求人倍率は1.09倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

10月の新規求人倍率は2.52倍となり、前月に比べ0.24ポイント上昇。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 10月の新規求人は17,291人で、対前年同月比(原数値比較)で13.6%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で12ヶ月連続の減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	4.0%の増加	(2ヶ月連続の増加)
製造業	42.2%の減少	(17ヶ月連続の減少)
運輸業・郵便業	3.8%の減少	(7ヶ月連続の減少)
卸売・小売業	17.2%の減少	(7ヶ月連続の減少)
宿泊業・飲食サービス業	14.9%の増加	(3ヶ月ぶりの増加)
医療・福祉	10.9%の減少	(10ヶ月連続の減少)
サービス業	16.8%の減少	(12ヶ月連続の減少)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 10月の新規求職は6,457人で、対前年同月比(原数値比較)で5.1%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で4ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は607,293人で対前年同月比0.5%の増加となり、130ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は7,345人で、対前年同月比6.2%の増加となり、受給率は1.2%となった。